ほけんだより

令和3年11月1日(月) 港区立高松中学校 保健室 養護教諭 深瀬絢子



11月は実りの秋。穀物は収穫の時期を迎え、たくさんの果物が実る季節です。だんだんと頭痛や腹痛 を訴えて保健室に来室する人が増える時期でもあります。しっかりと体調を整えて日々過ごしましょう。 11月8日は「いい歯の日」です。歯科医師会が1993年に設定しました。





に『いいこと習慣』

習慣 「食べたらみがく」で歯垢を狙いうち

むし歯も歯周病も歯垢(細菌のかたまり)が原因で 起こります。うがいでは取れませんが、歯ブラシで歯 垢をこすり落とすことでどちらの病気も防げますよ。



むし歯菌は食べ物の糖分から酸を作り、歯を溶かし ます。歯がどんどん溶かされ、むし歯になるのを防ぐ ため、おやつは時間を決めて食べましょう。

習慣 ひと口30回、もぐもぐしよう

よく噛むとたくさん出るのがだ液です。歯を溶かす 「酸」を薄めてむし歯を防いだり、食べかすなどの汚 れを洗い流して口の中をきれいにしてくれます。



隅々までみてもらえるので、むし歯などのトラブル を早く発見できます。歯みがきで取りきれなかった歯 垢や歯石の除去もプロケアだからできることです。

~保健室より~

みなさんは、普段の入浴で湯船に浸かっていますか?寒さで固まった体を湯に浸して、ゆっくり深呼吸 すると、フーッと体の力が抜けてリラックスできますよね。入浴には、温浴効果によって手や 足先などの末梢神経が拡張し、血行が促されたり、筋肉や関節が柔軟になったりすることで、 体の疲れをとる効果があります。寒さの本番はこれからです。毎日の入浴で、1日頑張った体 を芯から温め、寒さに負けずに過ごしていきましょう!

